

第 27 回全国介護老人保健施設大会 大阪 研修会①

「在宅支援のためのケアプラン」

～全職種対象：自立支援とケアの質に寄与する ICF ステージングと R4 システム～

平成 28 年 9 月 14 日（水） 大阪府：大阪国際会議場 12F「特別会議場」

現場職員だからこそできる自立支援のためのケアプラン！

～誰にでも簡単・効率的に客観的なアセスメントができる ICF ステージング を使って

多職種協働・自立支援のケアプランとケアマネジメントを実現しよう！～

カリキュラム

時 間	内 容	講 師
12:00	受付	
12:50	オリエンテーション	
12:55	開講式	全老健
13:00 13:40	R4 システムの概要と有用性 ～なぜ R4 システムなのか～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会員 山野 雅弘
13:40 14:30	インテークから暫定ケアプランまで ～「はじめ良ければ終わり良し」に向けて～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会長 安藤 繁
休 憩		
14:40 15:20	ICF ステージングの理解と使い方 ～状態像の把握とリスクマネジメント・プラン ニングへの活用・ケアの質評価について～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会員 山野 雅弘
15:20 16:00	専門職アセスメントからプランニング・モニタ リングまで ～プランニングと実行・モニタリングのコツ～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会員 山田 剛
休 憩		
16:10 16:40	リハビリテーション職との連携のコツ ～自立支援のための多職種の関わり方～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会員 谷川 敦弘
16:40 17:10	栄養部門との連携のコツ ～自立支援のための多職種の関わり方～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会員 塩谷 明
17:10 17:45	R4 システム導入のコツ ～複数の導入支援経験事例から～	学術委員会ケアマネジメント部会 部会長 安藤 繁
17:45 18:00	意見交換および質疑応答	上記講師による
18:00	閉講式	全老健

平成 28 年 4 月 22 日現在

* プログラムの内容・時間は変更になる場合がございます。

老健は多職種協働が容易に実現できる素晴らしい環境に恵まれた施設です。

施設ケアプランを作成する際には、多職種によるアセスメントとカンファレンス
プラン決定後は、プランに基づくケアの提供も多職種で…

ケアの提供-介入-の後のモニタリングも多職種で…

もちろん、客観的で分かりやすい評価指標を用いて…

これをシステマティックに実行するためには「ケアマネジメントシステム」が
とても重要です。そこで注目したい有効なものがR4システムです。

下の図を見れば一目瞭然ですね。ただ、現実に実行していくためにはいくつかの
「コツ」があります。それをこの全国大会で学びましょう。

自立支援とケアの質に寄与するR4システム

効果的で効率的なサービス提供には“ケアマネジメントシステム”が鍵なのです

